

平成 21 年 4 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社フォーバル
代表者名 代表取締役会長兼社長 大久保 秀夫
(JASDAQ・コード番号8275)
問合せ先 取締役管理本部長 加藤 康二
電話 03-3498-1541

外部調査委員会設置等に関するお知らせ

平成 21 年 3 月 25 日付け「当社の社員による不正行為についてのお知らせ」で公表しましたとおり、当社の複数の社員により不正行為が行われていたことが判明したことを受けて、当社は専門家の助言も受けながら社内調査を行い、全容と詳細の解明および再発防止に向けた改善に取り組んでおりますが、並行して外部調査委員会（弁護士 2 名、公認会計士 1 名、社外監査役 1 名）を 4 月 14 日に設置し、同日委員会としての会合を行いましたのでお知らせいたします。

1. 外部調査委員会の活動内容について

外部調査委員会の活動内容は以下の通りです。

- 1) 社内調査の調査範囲・調査方法・調査結果についての検証を行う。
- 2) 社内調査で掌握した不正の発生原因と問題点、再発防止策、法的対応に関し、専門的立場から提言を行う。

2. 外部調査委員会の今後のスケジュールについて

外部調査委員会のスケジュールは以下の予定です。

上記 1) に関して	平成 21 年 4 月下旬までに
上記 2) に関して	平成 21 年 5 月中旬までに
	この時点で最終報告とする予定です

3. 内部調査の現状報告

なお、現在までの社内調査に基づく過年度業績への影響額は以下の通りです。

(△は損失の増加、金額は百万円未満を四捨五入)

平成 13 年 3 月期～平成 18 年 3 月期累計	
経常利益への影響額	△ 1 百万円
当期純利益への影響額	△ 1 百万円

平成 19 年 3 月期

経常利益への影響額 △ 2 百万円
当期純利益への影響額 △ 2 百万円

平成 20 年 3 月期

経常利益への影響額 △ 2 百万円
当期純利益への影響額 △ 2 百万円

平成 21 年 3 月期 (第 1 四半期～第 3 四半期)

経常利益への影響額 △ 2 百万円
当期純利益への影響額 △ 2 百万円

上記に関連して、過年度消費税、過年度法人税等の納付義務が 30 百万円程度生じるものと認識しております。

4. 過年度の業績に与える影響について

今後の外部調査委員会の調査により、上記数値は変動することがあります。数値が確定し次第、過年度の有価証券報告書、決算短信等の訂正を行います。但し平成 13 年 3 月期から平成 18 年 3 月期までの訂正額の確定値が軽微な場合、同期間の訂正は平成 19 年 3 月期に一括訂正する予定です。

【ご参考】社外調査委員会について

委員会メンバー (敬称略)

委員長

橋本 勇 弁護士

委員

大下 信 当社顧問弁護士

霞 晴久 公認会計士、公認不正検査士

小野 隆弘 当社社外監査役

事務局

下條 利秋 当社常勤監査役

米澤 三千雄 当社監査役

以 上